

三陸の海を放射能から守る

岩手の会

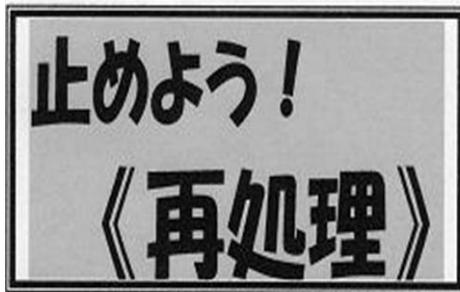
郵便振替 02240-5-102650

《再処理 / 岩手の環境》

http://homepage3.nifty.com/gatayann/env.htm

《まった再処理分庫》

http://briefcase.yahoo.co.jp/k_imag



《天恵の海》

2010(平成22)年

11月 28日

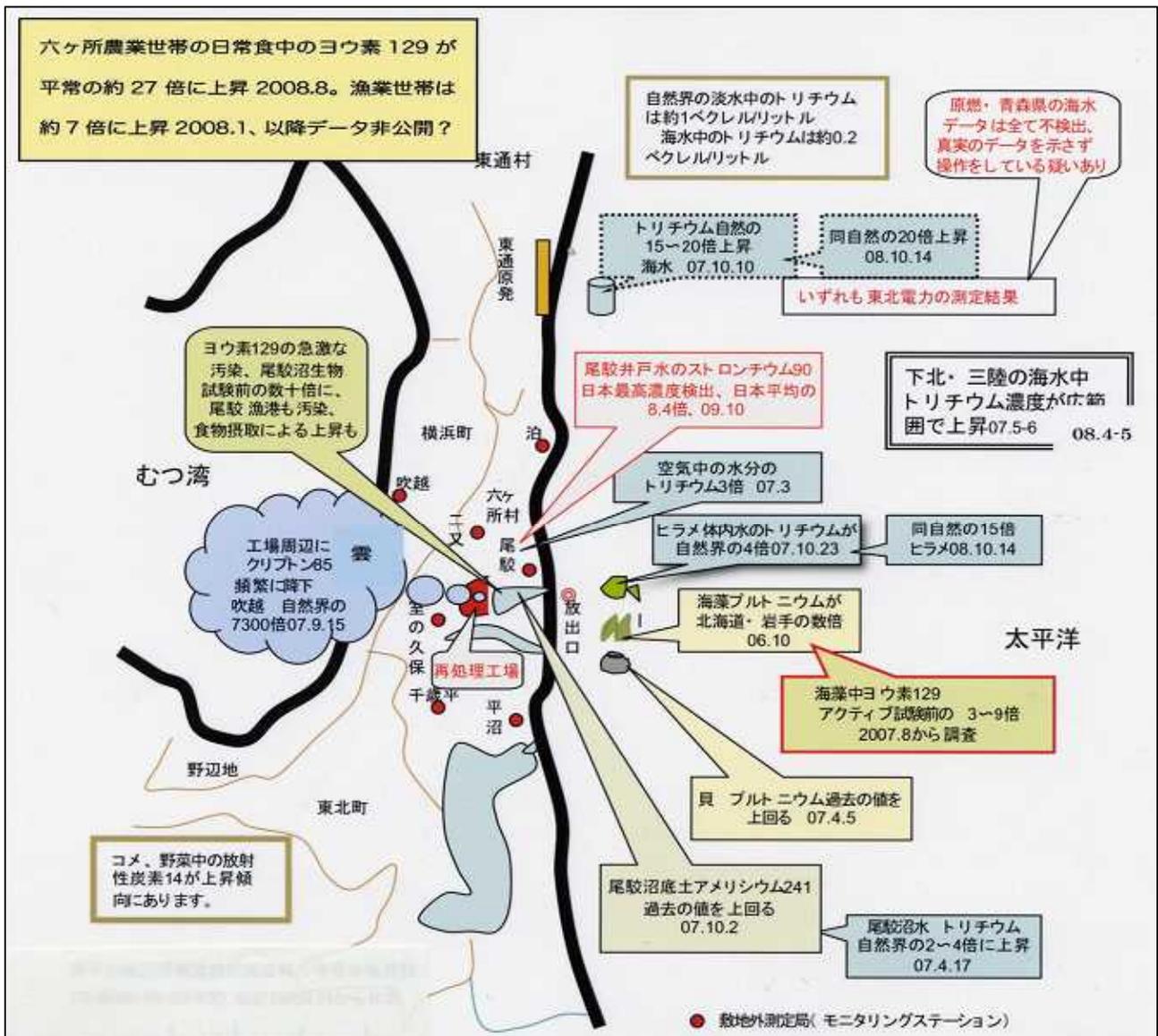
第90号

編集事務局 S.Oshida

TEL・FAX 019-623-1636

再処理工場周辺の放射能汚染マップ

公的データ(青森県・原燃・文科省・環境科学技術研究所・東北電力調査)による



本紙『天恵の海』(第78~86号)が、これまで報じた記事等をまとめたものです。 依拠した資料は『原子力施設環境放射線調査報告書』(青森県発行・平成18,19,20年度)や『(財)環境科学技術研究所・年次報告書』(平成20年度)などの公的機関の発行物によっています。詳しくは「岩手の会」ホームページ《再処理 / 岩手の環境》を参照して下さい。(図作成・永田文夫)

放射能濃度の危険信号はいつ灯るのか



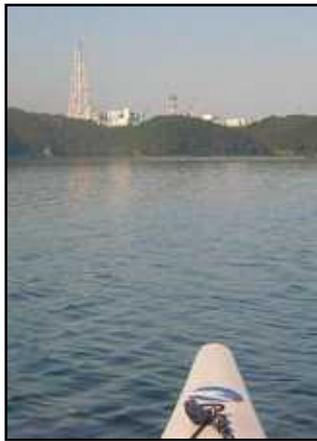
高さ150メートルの排気筒 人々の生活圏周辺のモニタリングステーションにおいて、せん断作業日150日のうちの97日(65%)で放射能クリプトン85(半減期10.7年)の降下がありました。

二〇〇六年四月から開始されたアクティブ試験によって使用済み核燃料がせん断され、再処理工場周辺環境に大量の放射能が排出されました。青森県環境放射線監視評価会議は、四半期ごとに環境モニタデータを評価してきましたが、いずれも「一部に変動は見られたがこれまでと同じ水準であった」としています。しかし、そのデータを詳細に点検し正確に読み取ると、憂うべき放射能汚染が始まっている実態が浮かび上がってきました。せん断は二〇〇八年一〇月で予定を終了しています。

暴くべいの数十倍、数千倍になっている 住民はモルモットではない!



吹越地区 主排気筒から北西約10キロの吹越地区で日本平均の7300倍ものクリプトン85が感知されました。



尾駮沼 プラクトンや藻類、ハゼ、エビ、貝のヨウ素129(半減期1600万年)の濃度が急上昇しました。

放射能の雲が六ヶ所村一帯をおおった
クリプトン85は飛距離の短いベータ線を発しますのでモニタまで気体が降りてこないと測定出来ません。モニタリングポイントで測定されたと言うことは人々の生活する地上ま

で降りてきたことを意味します。

尾駮沼の生物

急速に放射能汚染

アクティブ試験開始後二〇〇八年三月までに放出されたヨウ素129は、空へ七億四〇〇〇万ベクレル、海へ五億五〇〇〇万ベクレル。

尾駮沼のプラクトンは試験前の約八三倍、ワカサギは約二〇倍、ハゼは約四一倍、エビは約一七倍、そして藻類からは二年前の約一九倍の放射能が検出されました。



尾駮河口 底土からヨウ素129が2年前の約12倍で検出されました。

ヨウ素129は半減期が一六〇〇万年もありベータ線を発します。子ども達の甲状腺へ濃縮し、ガンの原因となることが心配されます。
下北沖合もトリチウムで汚染、県原燃は不検出
下北半島沖合のヒラ

メの体内水のトリチウム(半減期二二年)が、自然界のものよりも一五倍も大きい値を測定しています。尾駮港の海水でも時折高い値が見られました(最高で約四〇倍)。東北電力も東通沖合で二〇倍を二回も測定しています。これに対し、青森県や原燃は下北沖海水を五〇回ほど調べていますがすべて不検出になっています。

環境科学技術研究所の報告書には、この沼の河口にある尾駮港の付近と思われる測定地点の海底の堆積物から、二年前に比較して約一二倍のヨウ素129が検出されたことが記載されています。

六ヶ所村農業世帯の日常食からヨウ素129
環境科学技術研究所の調査では、村内農業世帯の食事からヨウ素129が平常値の約二七倍の濃度で検出されました。

井戸水からストロンチウム90検出
日本原燃が調査し青森県に報告したデータ

には、二〇〇九年に六ヶ所村内の井戸水(場所は未発表)からストロンチウム90が測定されたと記されています。しかも「リットあたり一四〇ベクレル」といい、過去二〇年の日本国内の最大値の二倍もの異常数値です。



尾駮港北側の海浜 美しい砂浜は海水浴やサーフィンの適地。沖合3キロに廃液放出口がある。

海水中のトリチウム自然値の六倍で検出
文部科学省の海洋放射能調査によると二〇〇八年五月には八戸沖で自然値の約七倍ものトリチウムが検出されました。〇・二ベクレル以上(以上)の異常海水が広範囲に広がっていることがわかりました。沿岸生物への放射能汚染が心配されます。